↑福満巡査部長から防犯意識の大切さを学ぶ児童

城川内小集団下校訓練
安全に行動する力を養う

城川内小学校（海江田徹男校長・96人）では、6月12日、全児童を対象に集団下校訓練を実施しました。

学年ごとに集団下校を行うときの注意点の説明を聞いた後、居住する各地区に分かれ、登下校ルートの確認などがありました。

スクールバスで登下校する汐見地区では、阿久根警察署指江駐在所の福満翔太巡査部長を招き、犯罪や事故に巻き込まれないために、バスを待つ間に気を付けることについて話し合いました。5年生の川添みはるさんは「本などを読まないで周りに注意して待つ」と発表しました。

下校時には、汐見地区の児童と先生が一緒にスクールバスに乗り込み、事故が起きそうな場所を確認し、安全への意識を高めました。

川床中学校がフラワーロード整備
きれいな景観づくりを

川床中学校（脇田武志校長・47人）では県道47号線沿いの花壇を管理しており、定期的に草むしりなどを行っています。

6月11日と12日の午前中、地区総体で残った生徒らが二手に分かれ、花壇の花の植え替えを行いました。手で雑草を1本ずつ丁寧に取り除いた後、ニチニチソウとセンニチソウの苗を植えていきました。

2年生の金山煌（きら）さんは「きれいな花が咲いてほしい」と心地よい汗を流していました。

↑横一列に並び苗を植える生徒たち

↑優勝した鷹巣中チーム

町教職員ミニバレーボール大会
鷹巣中が2連覇

長島町教職員ミニバレーボール大会が6月22日、町総合町民体育館でありました。

今回は町内の小中学校の教職員など152人、12チームが参加。鷹巣小学校の大野憲久校長が「バレーを通して、各校の親睦を深めて」とあいさつし、競技が始まりました。

和気あいあいとした雰囲気で好プレーも多数あり、チームワークで勝った鷹巣中学校が優勝に輝きました。鷹巣中の有馬秀文校長は「2連覇達成できてうれしい」と喜びました。